

JESCO 豊田PCB廃棄物処理 事業だより(No.167)

1. 参議院環境委員会による視察

2月19日(月)に、参議院環境委員会所属の4名の国会議員の方に当施設をご視察いただきました。

議員の皆様には、豊田PCB廃棄物処理施設の施設紹介ビデオを視聴いただき、豊田事業所の処理の現状を説明いたしました。

また、PCB廃棄物の搬入から処理までの様子を見学通路からご視察いただきました。



議員の皆様から、設備の状況や期限内処理完了に向けた状況、廃棄物のリサイクル方法などの質問を頂き、国内プラントメーカーの設備による処理施設で、計画的な期限内処理を進めていることや、無害化した廃棄物は、有価物や燃料として適切にリサイクルしている旨の説明をし、ご理解をいただきました。

2. 毎月21日は安全の日

平成19年2月21日から毎月21日を『安全の日』と定め、始業前に安全集会を実施しています。

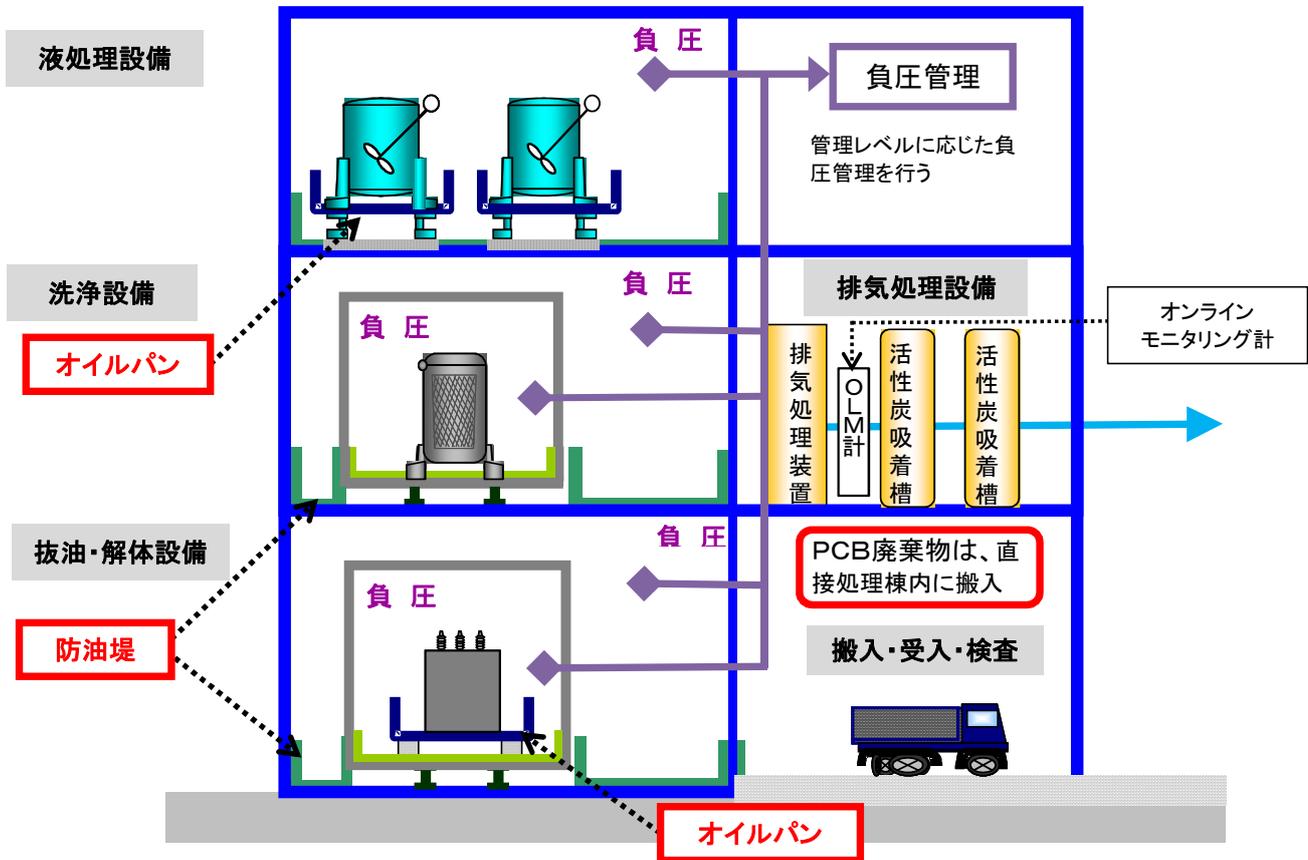
また、施設内の安全を確認するために積極的にパトロールを行っています。

この『安全の日』は、過去の事故・トラブルを忘れることなく、常に安全を最優先に操業し、事故等の再発防止を図ることを目的として定めたものです。



PCB処理事業紹介シリーズ 第29回

今回は豊田PCB廃棄物処理施設に万が一トラブルが発生しても施設外への影響を最小限に抑えるためのセーフティーネット機能についてご紹介します。
PCB油等の流出防止と排気処理の両面から、PCBが施設外に漏洩することを厳重に防ぐ設計になっています。



オイルパン・不浸透性床・防油堤の設置

各機器の下には漏洩防止のためのオイルパンを設けています。またPCB取扱区域内の床面をステンレス、又はエポキシ樹脂を塗布した不浸透塗床にしています。そして各フロア外周部には防油堤を設けた、多重の防護構造としています。



負圧によるPCB管理

施設内の空気が外部に漏れることがないように、PCBを取り扱う管理エリア内の気圧は大気圧より低くなるよう設定されており、管理レベルの低い方(PCBによる汚れの少ない方)から高い方(汚れの多い方)へ空気が流れるようになっています。これにより、管理レベルの違うエリアの間を作業者が移動したり、廃棄物を移動させるときなどを含めて空気中に含まれるPCBの逆流を防止し、PCBによる汚染エリアの拡大防止を図っています。



デジ丸

問い合わせ先

アザランのピーちゃん



中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)
豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543
【豊田PCB処理事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>